

音声作品 10 「破滅願望の果てに」

シナリオ 1

【誰が手錠の鍵を拾うかで、私の人生変わっちゃうんだ】

(深呼吸の音) フーッ、フーッ……。

……よし、決心が付いた。

いくわよ、私。

こうやって鍵を指先で摘んで、ポケットから出して。

目の前の道路に勢いよく……えいっ！

ああ、投げちゃった。

自分じゃ絶対届かない場所に放り投げちゃった。

あの鍵を。

私の両手にはまってる、手錠の鍵を。

手錠は柱と繋がってるから、取りに行きたくても、私、ここから動けない。

つまり、誰か通り掛かった人が鍵を拾って、その人に手錠を外してもらわないと、私はずっとこうやって地面にしゃがみこんでるしかないわけ。

お腹だって空くし、トイレにもいけない。まさに絶体絶命のピンチ。

でもその状況を作ったのは、私自身なんだけどね。

なんでこんな馬鹿なことをしてるんだって？

だって、ゾクゾクするんだもん。

いわゆる破滅願望ってやつが、昔からの私の性癖。

ああ、こんなことしたら身の破滅になるだろうなあ、人生終わっちゃうなってことを想像すると、体が熱くなって、股間がじんわり濡れてきちゃうの。

八方塞がりになって、どうしようもない窮地に追い込まれる自分に興奮して、乳首がビンビンに立って、クリちゃんも恥ずかしいくらい勃起しちゃう……。

すごい変態だって、自分でも思うんだけど。

ああ、目の前に落ちてるあの鍵、誰が拾ってくれるんだろう。

子供や女の人やお爺ちゃんが通りかかってもスルーして、男の人だけをお願いしよう。

「その鍵を拾って、私を助けてください！」って。

普通の男性ならびっくりしてすぐに助けてくれるだろうけど、できれば、そうじゃないほうがいいな。

「へえ、君って、この鍵がないと、ずっとそうやって拘束されたままなんだ？」

そう言って私の体をじろじろ見回した後、おもむろに股間を押し付けてくる男の人がいいな。

「しっかりやらないと、この鍵で手錠を外してあげないよ？」

そう言われて私は、無理やりオチ×ポをしゃぶらされるの。

奥まで啜えさせられて、んぐぐっ！ って苦しそうに呻きながら、

「気持良くしなきゃ、この人を満足させないと、私助からないんだわ」

そう思いながら、必死にじゅぽじゅぽフェラチオするの。

苦しいのと悔しいので涙を流しながら、でも本当はゾクゾクしするくらい興奮して。

お口に出されたザーメンをごっくんして、やっと手錠を外されたと思ったら、

「俺の部屋で飼って、ペットにしてやるよ。おまえこれから、毎日中出しされる肉便器な」

って、手錠のまま車に押し込まれて……。

ああ、本当に残りの人生、そんなふうに台無しにされたい……。

(1019 字)

シナリオ2

【ごめんね、私、女装子じゃないの】

わぁ、男の子って本当に立っておしっこするんだ……。話には聞いてたけど、実際に見るのは初めて……。そもそも私、男子トイレに入るの、初めてだもんね。

すっごく視線を感じる。

並んでおしっこしてる周りの男の子たち、チラチラこっちを見てる。

バレてないかな、私が女の子だってこと。

みんな、最初に目が合うと、「えっ？」って私を二度見する。

それから思い当たったように、「ああそうか、女装してる男子か」って安心して、ズボンのチャックを下ろし始める。

そうよね。コスプレイベントをやってる会場の男子トイレだから、そう思っても当然だよ。いまの女装子って、可愛い男の子も多いし。

でも、ごめん。それ、間違い。

正真正銘、女の子なの、私。

なんで女の子が男子トイレに侵入してるかって？

単純に、男の子がおしっこするところを見てみたかったし、なにより、ドキドキのスリルを味わいたかったんだ。

だってほら、周りがみんな若い男の子の中に、女の子が一人でしょう？

場所が場所だし、皆おちんちん出してるし。

もしバレたら、私、どうなっちゃうんだろう……？

そう思ってドキドキするそのスリルが、ああもう、たまんないの！

ちょ、ちょっと隣の男の子のおちんちん、見てみようかな。

ち、チラッ♡

あ、おちんちん見えた……。ウィンナーみたい……。

勃起しないと、あんなにちっちゃいんだね。

も、もしここで隣の私が女の子って気づいたら、あれがむくむくって大きくなるのかな？ それって見てみたい……。

あ、隣の男の子、こっち見てる。(なにこいつ?) みたいな顔して。
もういっそバラしちゃおうかな。立ちションの格好でシャツをめくって、おっぱい見せたりして。
あああ、そしたら私、どうなっちゃうんだろう。

いまはおとなしそうな男の子たちが目の色を変えて、私をぐるって取り囲むかな。

「自分から入ってきたんだから、文句は言えないよね？」って言われて。おっぱい揉まれたりスカートめくられたり。
その場にしゃがまされて、回りじゅうから突き出されたおちんちんを全部しゃぶらされて、顔や体にどろどろのザーメン掛けられて。

それから手もお口も使われて、さんざん中出しされた後は、便器を舐めさせられたりするかも。

全部きれいにするよう言われて。四つん這いで舌をレロレロさせてる私の頭の上から、皆がおしっこを浴びせてきて……。

ああ、興奮してきたら濡れてきちゃった。
ダメ、息が荒くなっちゃう。はああ、喘ぎ声出ちゃう。
こうやって小便器に向かって立ったまま、指でくちゅくちゅオナニーしちゃう。

もしいま感じてる女の子の声を出したら、妄想が現実になっちゃうわ。
ダメ、我慢しなきゃ。本当に人生詰んじゃう。
でも、ダメ、声が出そう。
あああ、気持ちいいよお。

(悶え声) はあん……。

(1123 字)

シナリオ 3

【わざと学生証を見られたいなんて、ね】

あ、見てる、見てる。私の学生証。「ほんとに現役なんだ……」って呟いてるし。

ふふ。おじ様の驚いてる顔、面白ーい。

そりゃあ覗き見したくなるわよね。

私の鞆から顔写真入りの身分証がチラッと見えてたら。隙あらば手に取りたくなるだろうし。

気づいてないのかな。私がわざわざ、その隙を作ってることに。

普通のパパ活女子は終わった後、こんなふうは無防備に寝たりしないでしょ？

おじさん今度は、自分のスマホで私の身分証、こっそり撮影しだした。

学校の名前とか生年月日とか、個人情報載ってるからね。

身元を特定して、今度はタダでやらせろって連絡してくるのかな。

でもね、ごめん。そこに書かれてるの、全部嘘なんだ。

適当な名前とか学校名で偽の身分証をプリントして、パスケースに入れてるだけ。

本当は高校生でもないし、ちゃんと18歳以上だよ。本物なのは顔写真だけ。

なんでこんなことをしてるかって？ だって、すごくドキドキするんだもの。

破滅願望っていうの？ 私昔から、絶望的な状況に追い込まれるのを想像するだけで、すごく濡れちゃうんだよね。

まだエッチを覚える前から、ヒロインがピンチに陥るテレビを観たりすると、それをネタにオナニーしたりして。

それがどんどんエスカレートして行って、もし人生終わるくらいの窮地に陥ったら、どれくらい興奮するんだろうって思ったの。

知らないおじさんに名前や学校を知られて、それをネタに、俺のペットになれって脅されたら……。

そう想像するだけで、オナニーする手が止まらなくなっちゃうの。

そのうち妄想だけじゃ足りなくて、ゆきずりのおじさんを相手に、こんな疑似体験までするようになってしまった。

偽の学生証に夢中なおじさんを薄目を開けて見ながら、ああ、これから私はこの人に脅されて、ずっと体を弄ばれる……って、妄想に浸るの。

後日呼び出された家の玄関で「私を肉便器にしてください」って言わされて。スカートをめくってノーパンのオマ×コを見せながら、目の前でチン媚び腰振りダンスをさせられて。

玄関先でねっとりフェラしてる時に頭を押さえられて、イラマチオさせられて。

喉奥に出されたザーメンを口を開けて見せながら、ダブルピースするよう言われて。

それから部屋に連れ込まれて、その後はゴムも着けてもらえずに、生でガンガンって……。

ああダメ、想像するだけでイっちゃいそう！

あれ、おじさん、パスケースから偽のカードを抜き取っちゃった。

え、ダメ！ その下には本物の身分証があって、それを見られたら私、本当に人生終わっちゃう。

え。嘘。おじさん、本物のほうにスマホを構えてる。

辞めて。撮らないで。その個人情報を知られたら、もうおじさんの肉便器になるしかなくなっちゃう。

あああダメえ。撮っちゃいやああ！

(スマホのシャッター音) カシャン。

(1139 字)